科目名	国語総合	単位数	３単位
学科・学年・コース	農業　１年　全	予定時数	１０５

学習目標

① 国語を適切に表現し正確に理解する能力を育て、伝え合う力を高める。
② 思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにする。
③ 伝統的な言語文化に対する興味・関心を持ち、読書に親しむ態度を身につける。

学　習　内　容

【１学期】

『海流』

『ルリボシカミキリの青』

『とんかつ』

『古文に親しむ』

【２学期】

『児のそら寝』

『無彩の色』

『訓読の基本』

『守株』

『羅生門』

【３学期】

『用光と白波』

『借虎威』

『待つということ』

教科書	新編国語総合（東京書籍）
副教材	国語図説（京都書房）　常用漢字オールクリアー（尚文出版）

学習評価

Ⅰ　関心・意欲・態度

国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する興味を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。

Ⅱ　話す・聞く能力

目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取り、話し合ったりして自分の考えをまとめ、深めている。

Ⅲ　書く能力

相手や目的、意図に応じた的確な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。

Ⅳ　読む能力

文章を正確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えをまとめ、発展させている。

Ⅴ　知識・理解

伝統的な言語文化及び言葉の決まり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。

評価方法

各単元の目標の到達度を、Ⅰ～Ⅴの観点から「定期考査・小テスト」「課題やワークシート、ノートの提出状況」「授業への取り組み」「出席状況」等を基に総合的に評価する。

備　考	

科目名	国語総合	単位数	３単位
学科　・学年・コース	農業　２年　全	予定時数	１０５

学習目標

④　国語を適切に表現し正確に理解する能力を育て、伝え合う力を高める。
⑤　思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにする。
⑥　伝統的な言語文化に対する興味・関心を持ち、読書に親しむ態度を身につける。

学　習　内　容

【１学期】
『ドライ・クリーニング』
『雪のおもしろう降りたりし朝』（動詞復習）
『羅生門』
『未来をつくる想像力』
『五十歩百歩』（訓読復習）

【２学期】
『里山物語』
『今日はそのことをなさんと思へど』
『ほうずきの花束』
『唐詩』（５）
『りんごのほっぺ』
『美しきもの』
『論語』

【３学期】
『美しさの発見』
『鍋洗いの日々』
『芥川』
『王昭君』

教科書	新編国語総合（東京書籍）
副教材	クリアカラー国語便覧（数研出版）　常用漢字オールクリアー五訂版（尚文出版）

学習評価

Ⅰ　関心・意欲・態度
国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する興味を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。

Ⅱ　話す・聞く能力
目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取り、話し合ったりして自分の考えをまとめ、深めている。

Ⅲ　書く能力
相手や目的、意図に応じた的確な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。

Ⅳ　読む能力
文章を正確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えをまとめ、発展させている。

Ⅴ　知識・理解
伝統的な言語文化及び言葉の決まり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。

評価方法
各単元の目標の到達度を、Ⅰ～Ⅴの観点から「定期考査・小テスト」「課題やワークシート、ノートの提出状況」「授業への取り組み」「出席状況」等を基に総合的に評価する。

備　考	

科目名	国語表現	単位数	２単位
学科・学年・コース	農業　３年　全	予定時数	７０

学習目標

①　目的に応じて、言葉遣いや文体などを工夫して、読みやすく整った文を書く。

②　文の組み立て、語句の意味、標記の仕方などを理解し、語彙を豊かにする。

学　習　内　容

【１学期】

「書いて伝える」

・整った文を書く

・分かりやすい文を書く

「小論文・レポート入門」

・小論文とは何か

・論文を書くために

「自己 PR と面接」

・将来の自分を考えよう

・志望動機をまとめよう

【２学期】

「メディアを駆使する」

・ネット社会とコミュニケーション

・メディアと情報

「声とコミュニケーション」

・言葉のストレッチ体操

・ショートスピーチをしよう

【３学期】

「会話・議論・発表」

・相手や場面に応じた会話

・建設的な議論の進め方

教科書	国語表現（大修館書店）
副教材	ことのは（いいずな書店）　国語便覧（数研出版）

学習評価

Ⅰ　関心・意欲・態度

国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する興味を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。

Ⅱ　話す・聞く能力

目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取り、話し合ったりして自分の考えをまとめ、深めている。

Ⅲ　書く能力

相手や目的、意図に応じた的確な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。

Ⅳ　読む能力

文章を正確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えをまとめ、発展させている。

Ⅴ　知識・理解

伝統的な言語文化及び言葉の決まり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。

評価方法

各単元の目標の到達度を、Ⅰ～Ⅴの観点から「定期考査・小テスト」「課題やワークシート、ノートの提出状況」「授業への取り組み」「出席状況」等を基に総合的に評価する。

備　考	

科目名	現代文A	単位数	２単位
学科・学年・コース	農業　３年　全　選択	予定時数	７０

学習目標

⑦　言語文化に対する関心を高め、近代・現代の文章を読み、読書に親しむ態度を育てる。
⑧　思考力を伸ばし心情を豊かにし、言語感覚を磨く。
⑨　国語を適切に表現し的確に理解する能力を伸ばし、伝え合う力を高める。

学　習　内　容

【１学期】
〔小説〕
『みどりのゆび』（吉本ばなな）
〔随筆〕
『さくらさくらさくら』（俵万智）
〔評論〕
『身銭を切るコミュニケーション』（内田樹）

【２学期】
〔小説〕
『ナイン』（井上ひさし）
『山椒魚』（井伏鱒二）
〔評論〕
『豊かさと生物多様性』（本川達雄）

【３学期】
〔小説〕
『山月記』（中島敦）
『こころ』（夏目漱石）

教科書	現代文A（東京書籍）
副教材	クリアカラー国語便覧（数研出版）　常用漢字の級別学習コンプリート（京都書房）

学習評価

Ⅰ　関心・意欲・態度
国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する興味を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。

Ⅱ　話す・聞く能力
目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取り、話し合ったりして自分の考えをまとめ、深めている。

Ⅲ　書く能力
相手や目的、意図に応じた的確な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。

Ⅳ　読む能力
文章を正確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えをまとめ、発展させている。

Ⅴ　知識・理解
伝統的な言語文化及び言葉の決まり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。

評価方法
各単元の目標の到達度を、Ⅰ～Ⅴの観点から「定期考査・小テスト」「課題やワークシート、ノートの提出状況」「授業への取り組み」「出席状況」等を基に総合的に評価する。

備　考	

科目名	発　展　国　語	単位数	２単位
学科・学年・コース	農業　３年　全学科　選択	予定時数	７０

学　習　内　容

【１学期】

１ 基礎編①
・基本的な 漢字
・慣用表現
・語彙
・日本文学史（上代～近世～現代）

２ 基礎編②
・身につけておきたい漢字
・慣用表現
・語彙
・文章題

４　対策編
・公務員試験

５　表現編
・原稿用紙の書き方
・作文演習

【２学期】

３ 基礎編③
・覚えておきたい漢字
・慣用表現
・語彙
・文章題
・口語文法
・敬語

４　対策編
・ＳＰＩ２

５　表現編
・面接試験の準備
・作文演習

【３学期】

１ 基礎編①
・表現

２ 基礎編②
・表現

３ 基礎編③
・表現

５　表現編
・手紙の書き方
・履歴書の書き方

教科書	国語必携ライト・パーフェクト演習　三訂版（尚文出版）
副教材	特になし（必要に応じて新聞）
備　考	必要に応じ面接試験の対策もおこなう